

# 読書科について

令和5年4月

図書推進

## 1 読書科とは

### ①目標

読書における見方・考え方を働かせ、読書を通じた探究的な学習を通して、生涯にわたって主体的に学び続けていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 読書から生きて働く知識を習得するとともに、資料の収集の仕方、記録の取り方を身に付けることができるようにする。(知識及び技能)

(2) 問題を発見し、読書を通して集めた情報を整理・分析して解決するとともに、自らの考えをまとめ、表現することができるようにする。

(思考力、判断力、表現力等)

(3) 読書および読書を通じた探究的な学習のよさを認識し、主体的に取り組むとともに、社会の中で積極的に学び続けていこうとする態度を養う。(学びに向かう力、人間性等)

②目指す子ども像 主体的に読む子ども 問い続ける子ども

### ③内容

知識及び技能		
	基礎期 (小1~小4)	活用期 (小5~中1)
読む本の選択	自分で選んだ本	目的に応じた本
読書の仕方	自由読書、読み聞かせ	自由読書、読み聞かせ
読書を通じた交流	例 読書クイズ 読書発表会	例 リテラチャーサークル 読書会
理解等の程度	内容を理解する	内容を理解する
収集する資料	簡単な資料 例 図鑑の使い方・日本十進分類法	目的に応じた資料 例 年鑑の使い方・新聞の読み方
記録の取り方	簡単な記録の取り方 例 そのままカード まとめカード	目的に応じた記録の取り方 例 情報リスト 要約カード 聞き取りカード
思考力、判断力、表現力		
問題(疑問)の発見	身近な生活の中からの疑問 例 太陽チャート ピッツァシート	身近な人や社会、自然にかかわる問題 例 ウェビング図 5W1H法
情報の処理	情報を比較・分類する 例 感想カード マトリックス表	情報を整理・分析する 例 考察カード、ピラミッドチャート
自分の考えのまとめ・表現	他者に伝える 例 画用紙、発表会	分かりやすくまとめ、表現する 例 レポート、調べる学習コンクール
学びに向かう力、人間性等		
読書に対する認識	良さが分かる	良さを実感する
読書に対する意欲	進んで読もうとする	読書習慣を大切にする
学ぶ対象	自分で見付けた疑問	自分で見付けた問題
学ぶ態度	主体的に学ぶ	他者と関わり合いながら主体的に学ぶ

#### ④読書科関係資料について

学校LAN書庫（地域共有フォルダ＞指導室＞読書科）に保存されている資料（①読書科指導指針②読書科指導指針解説③読書科ノート児童・生徒用 基礎期・活用期・発展期【Word版・PDF版】④読書科ノート教師用 基礎期・活用期・発展期⑤読書科リーフレット⑥読書科指導事例集 ～小学校版～）を活用する。

## 2 読書科の時間数

朝読書等	1 単位時間で行う授業	合計
23時間	12時間	35時間

## 3 朝読書

### （1）実施日

- ・火・水・木の朝読書の時間（水曜日に集会や安全指導等がある日を除く）
- ・毎月第2・3木曜日は保護者ボランティアによる読み聞かせ（年間9回）

### （2）方法

- ①8時25分～40分の15分間（25分にスタートできるように、あらかじめ本を選ぶ）
- ②全員で読書する。教員も一緒に本を読む。しゃべらない。立ち歩かない。
- ③読み聞かせのときは、机を後ろに下げておく。
- ④読書表現活動（おすすめの本カードの記入、ポップ作りなど）、探求的な学習の調べる活動を行ってもよい。

## 4 1 単位時間で行う授業

年間12時間の1単位時間で行う授業は、探求的な学習「調べる名人になろう」を全学年で行う。探求的な学習のほか、読書活動や読書表現活動を行う。

学年	内容
1年	どうぶつクイズをつくろう
2年	やさいはかせになろう
3年	「生き物ブック」をつくろう
4年	仕事調べをしよう
5年	米作りについて調べよう
6年	調べる学習にチャレンジ！！

## 5 読書月間の取組

(1) ねらい 読書に親しむ子を育てる

(2) 期間 第1回読書月間 6月12日(月)～7月7日(金)  
第2回読書月間 10月10日(火)～11月10日(金)

(3) 内容

第1回読書週間	第2回読書週間
①おすすめの本の紹介カード(学年ごとに掲示)	①家族で読書チャレンジ
②教職員によるシャッフル読み聞かせ 6/22(木)朝読書の時間	②教職員によるシャッフル読み聞かせ 10/26(木)朝読書の時間
③図書委員会による読み聞かせ 6/29(木)朝読書の時間	③図書委員会による読み聞かせ 10/31(火)朝読書の時間
④保護者ボランティアによる読み聞かせ 6/15(木)朝読書の時間	④保護者ボランティアによる読み聞かせ 10/19(木)朝読書の時間
⑤読書月間集会 6/14(水)	⑤大人と子供の読み聞かせの会 10/12(木)

## 6 長期休業中の取組

(1) ねらい 読書に親しむ子を育てる

(2) 方法 ①長期休業(春休みを除く)中は、図書館の貸し出しを3冊とする。  
貸し出し・返却は、長期休業前後1週間で行う。  
②読書の記録を家庭学習とする。(記録用紙は図書担当が配布)  
※担任は返却が完了しているかを確認する

## 7 中央図書館団体貸出の活用

(1) ねらい

- ・学級文庫に様々なジャンルの本、児童が手に取りたいと思う本をそろえ、児童の読書環境を豊かなものにする。
- ・探求的な学習を行うときに、学校図書館では足りない資料を補う。

(2) 日程

4月中に全担任が「中央図書館団体貸出券」を作成、または、更新手続きをする。

※毎月1回年10回程度の配送があるので、各学年学期に1回以上活用する。

詳しい日程は中央図書館からの通知が届き次第、提案する。